

**建設
技術
フォーラム
2025inちゅうごく**
募集要項

日時：2025年10月29日（水）・30日（木）

会場：メイン会場、基調講演会場：広島産業会館東展示館（広島市南区）

オンライン会場：ウェブページ

特設会場：中国技術事務所（広島市安芸区）

主催：建設技術フォーラム実行委員会

目次

- 0. 全体概要 P3
- 1. スケジュール P6
- 2. 出展申込及び費用等 P7
- 3. メイン会場 P9
- 4. 特設会場 P14
- 5. オンライン会場 P15
- 6. セミナー P16
- 7. 基調講演 P18
- 8. 学生交流広場 P18

0. 全体概要

- ・名称 建設技術フォーラム 2025in ちゅうごく
- ・主催 建設技術フォーラム実行委員会
<実行委員会会員>
(民間30)
 - (一社) 建設コンサルタンツ協会 中国支部
 - (一社) 建設電気技術協会 中国支部
 - (一社) 中国コンクリート製品協会 中国支部
 - (一社) 全国道路標識・標示業協会 中国支部
 - (一社) 地下貯水工法協会
 - (一社) 中国建設弘済会
 - (一社) 日本埋立浚渫協会 中国支部
 - (一社) 日本橋梁建設協会
 - (一社) 日本グラウト協会 中国支部
 - (一社) 日本建設機械施工協会 中国支部
 - (一社) 日本建設業連合会 中国支部
 - (一社) 日本造園建設業協会 中国総支部
 - (一社) 日本電設工業協会 中国支部
 - (一社) 日本道路建設業協会 中国支部
 - (一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会 中国支部
 - (一社) リペア会
 - (一社) 岡山県建設業協会
 - (一社) 広島県建設工業協会
 - (公社) 全国上下水道コンサルタント協会 中国・四国支部
 - (公社) 土木学会 中国支部
 - (公社) 日本測量協会 中国支部
 - (一財) 橋梁調査会
 - (一財) 日本建設情報総合センター 中国地方センター
 - K J S 協会
 - P C フレーム協会 中国支部
 - 西日本高速道路(株) 中国支社
 - 本州四国連絡高速道路(株) しまなみ尾道管理センター
 - (株) 建設通信新聞社中国支局
 - (株) 中建日報社
 - (株) 日刊建設工業新聞社中国総局

(大学7)

国立大学法人 鳥取大学
国立大学法人 島根大学
国立大学法人 岡山大学
国立大学法人 広島大学
国立大学法人 山口大学
学校法人 加計学園 岡山理科大学
学校法人 鶴学園 広島工業大学

(行政機関10)

国土交通省 中国地方整備局
国土交通省 国土地理院 中国地方測量部
鳥取県
島根県
岡山県
広島県
山口県
広島市
岡山市
広島高速道路公社

- ・ 日 時 2025年10月29日(水)
 オープニングセレモニー 9:45～10:00
 展示、基調講演、セミナー ほか 10:00～16:30
2025年10月30日(木)
 展示、セミナー ほか 9:30～15:30
 閉会 15:30～撤去

・ 会 場

- メイン会場、基調講演会場 : 広島産業会館東展示館(広島市南区比治山本町)
- オンライン会場 : ウェブページ
- 特設会場 : 中国地方整備局中国技術事務所(広島市安芸区船越)

・ 建設フォーラム実行委員会ウェブページ開設(以下ウェブページと表記)

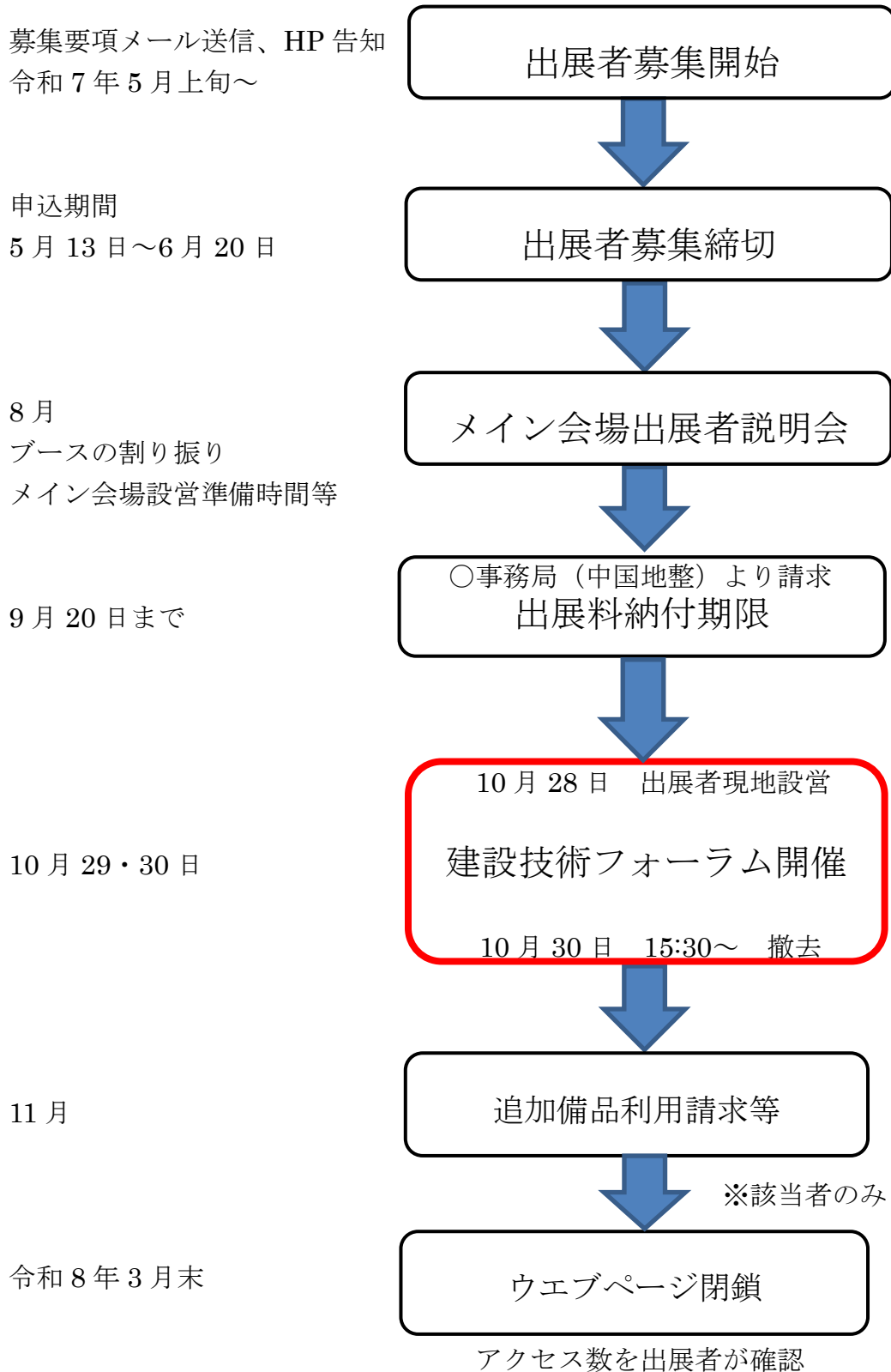
- 出展募集開始の令和7年5月13日から令和8年3月末まで開設
- オンライン会場として使用
- 基調講演・セミナー動画の閲覧(開催後)

参考 令和6年度のウェブページ総閲覧数 (52,700 アクセス)
令和5年度のウェブページ総閲覧数 (40,600 アクセス)



- ・ 問合せ先
 - ①建設技術フォーラム全般、出展申込、学生交流広場に関する内容
「建設技術フォーラム実行委員会」事務局
国土交通省中国地方整備局企画部技術管理課
課長補佐 渡辺 (わたなべ)・検査係 久保田 (くぼた)
TEL:082-221-9231 (代表) FAX:082-227-5222
 - ②展示会場・展示ブース等展示、セミナー、設営等に関する内容
「建設技術フォーラム実行委員会」事務局補助
株式会社広宣 (こうせん)
森島 一郎
TEL:082-221-8554 FAX:082-228-6044
携帯:090-4657-8263
Email:morishima@kosen-ad.co.jp

1. スケジュール



2. 出展申込及び費用等

□メイン会場出展料金

展示場所	出展料（税込）	内容
①展示ブース （最大1社3ブース迄）	1ブース当たり 180,000円 ※オンライン会場の出展料を含む ※複数ブースをお申し込みでオンライン会場が1頁でよい方は50,000減額します	<ul style="list-style-type: none"> ・展示ブースの仕様、基本備品等については、P9～P11を参照して下さい。 ・基本備品以外の備品等の利用があった場合は追加で利用料金が発生します。 ・オンライン会場の出展料を含んでいますので、オンラインでの出展内容も合わせてご検討下さい。なお、オンライン出展を行わない場合でも、料金は変わりません。 ・出展者情報はウェブページに掲載いたします。
②体験コーナー	1コーナー当たり 310,000円 （2ブース程度の場合） ※オンライン会場1頁の出展料を含む	<ul style="list-style-type: none"> ・出展のイメージはP13を参照して下さい。 ・出展者で必要な基本備品・面積等により、料金を調整させていただきますのでご相談下さい。 ・オンライン会場の出展料を含んでいますので、オンラインでの出展内容も合わせてご検討下さい。なお、オンライン出展を行わない場合でも、料金は変わりません。 ・出展者情報はウェブページに掲載いたします。
③オンライン会場	50,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・メイン会場の展示を行わず、ウェブページ上のみで展示。写真、動画、技術資料等を掲載して頂きます。 ・ウェブページは令和8年3月末まで公開。各ページの閲覧者数をお知らせします。
④セミナー	20,000円 ※R6実績 1社20分	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細な技術情報やPR等を、写真、動画、技術資料により説明して頂くものです。 ・メイン会場内ステージでご発表いただきます。 ・セミナー動画は、後日ウェブページにて公開します。
⑤学生交流広場	20,000円 ※R6実績 1回15分	<ul style="list-style-type: none"> ・中国管内の技術系学校の学生とメイン会場で交流して頂くものです。 ・建設業界の魅力、所有する技術情報のPRを行って頂く場となります。 ・学校の参加状況を確認後、メイン会場等の出展者の方に参加の意向確認を行います。

※参加状況等により追加徴収させていただく場合があります。

・複数ブースを利用して出展される場合は、「必要ブース数×出展料」となります。

- ・①における参加の詳細内容は、8月の出展者説明会時にメール・配布します。
- ・①②にお申込みいただいた方には、オンライン展示の詳細（展示データ作成について）を実行委員会所属協会から送信又は建設技術フォーラム 2025 ホームページよりダウンロードしていただきます。
- ・③④の動画を送信頂いた方は、出展者の了承を得たものとして、建設技術フォーラム in ちゅうごく YouTube に掲載します。（提出順）
- ・④の参加については、①又は②の参加が条件となります。（④のみの参加は不可）
また、希望者多数の場合で、開催所定時間等により希望者全社の参加が困難な場合は、抽選により参加者の調整を行います。学校の参加状況を確認後、メイン会場等の出展者の方に参加の意向確認を行います。
- ・出展申込後のキャンセルについて、出展者都合による出展取り止めの際は、下記のとおりキャンセル料を頂きます。
 - 9月1日から9月30日まで : 出展料の半額
 - 10月1日以降 : 出展料の全額
- ・天災、悪天候等やその他不可抗力等の要因により、本フォーラムの開催が困難と判断した場合、主催者事務局は開催を延期または中止することがあります。その場合の中止によって生じた損害について主催者事務局はいかなる賠償責任も負いません。

□募集件数（予定）

- ・メイン会場 80展示ブース（予定）※最大3ブースまで申込可能
10体験コーナー（予定）※通常の2ブース分程度想定
費用・必要スペース等の内容についてはご相談ください。

※昨年度体験コーナーは来場者・学生に非常に好評でしたので是非ご検討お願いします。

- ・オンライン会場 10枠（予定） ※最大2枠まで申込可能

※申込み期間内でも定数に達し次第、募集を締め切る場合があります。

□申込方法

申込み期間 . . . 令和7年5月13日（火）～6月20日（金）17時まで

申込み方法 . . . ウェブページから申込用紙をダウンロードして必要事項を記入していただき、実行委員会構成の協会に所属している方は協会宛に、それ以外の社は下記の申込み先にメールに申込書を添付・送信をお願いします。

申込み宛て先 . . 「建設技術フォーラム実行委員会」事務局

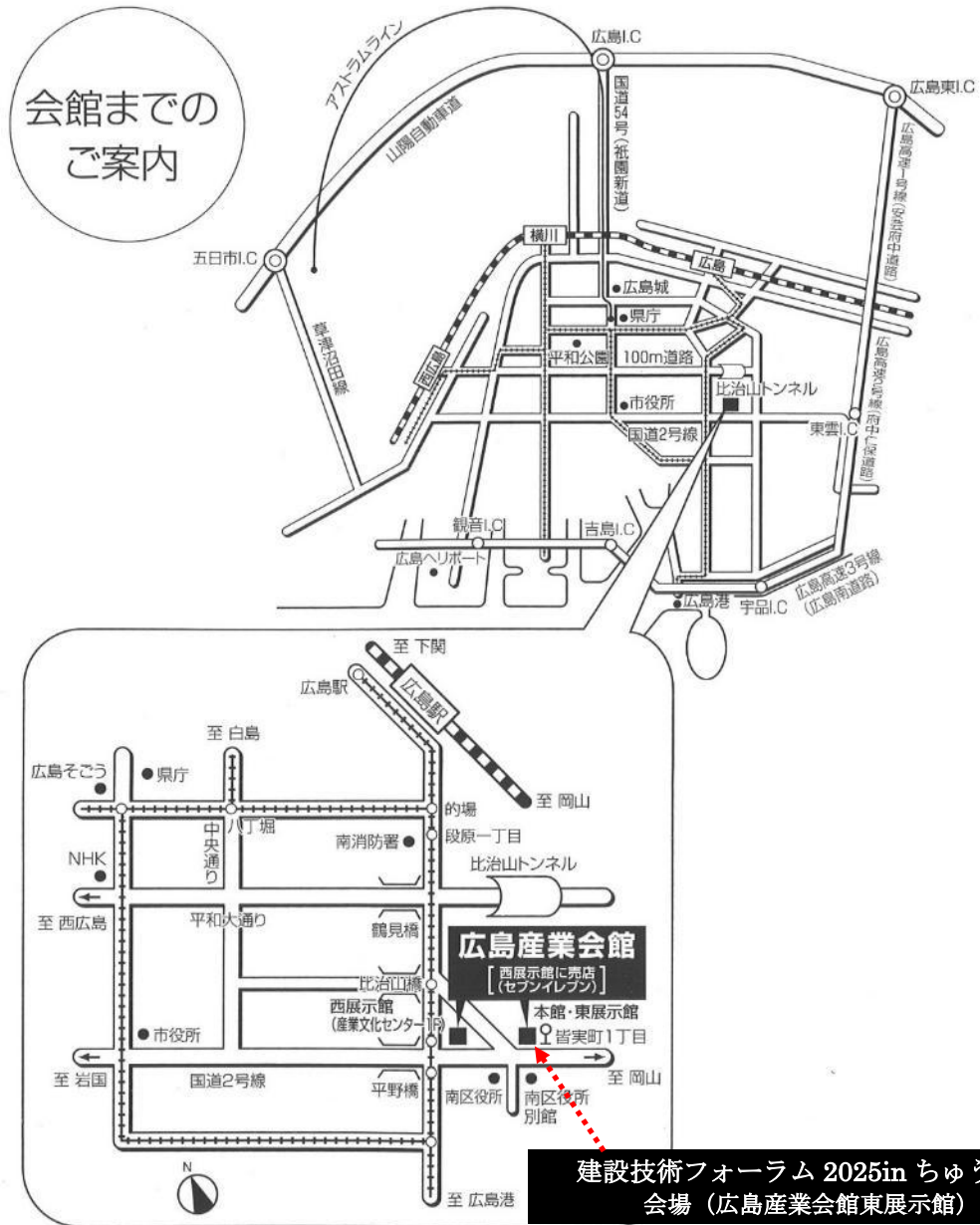
中国地方整備局 技術管理課 課長補佐 渡辺 Email: watanabe-m87gf@mlit.go.jp

検査係 久保田 Email: kubota-k87fu@mlit.go.jp

※久保田宛でお願いしますが、CCで渡辺にも送信をお願いします。

3. メイン会場

□広島産業会館へのアクセス



●アクセス

広島空港より

- ・ JR広島駅行きリムジンバス乗車(広島駅までの所要時間約45分)

JR広島駅より

- ・ 路面電車5番の広島港行き乗車、南区役所前下車(所要時間約10分)、徒歩1分
- ・ タクシー(所要時間約9分)

広島バスセンターより

- ・ 県庁前から7番(市役所前経由)又は23番(八丁堀経由)の大学病院方面行きバス乗車、皆実町1丁目(南区役所前)下車すぐ(所要時間約15分)
- ・ タクシー(所要時間約11分)

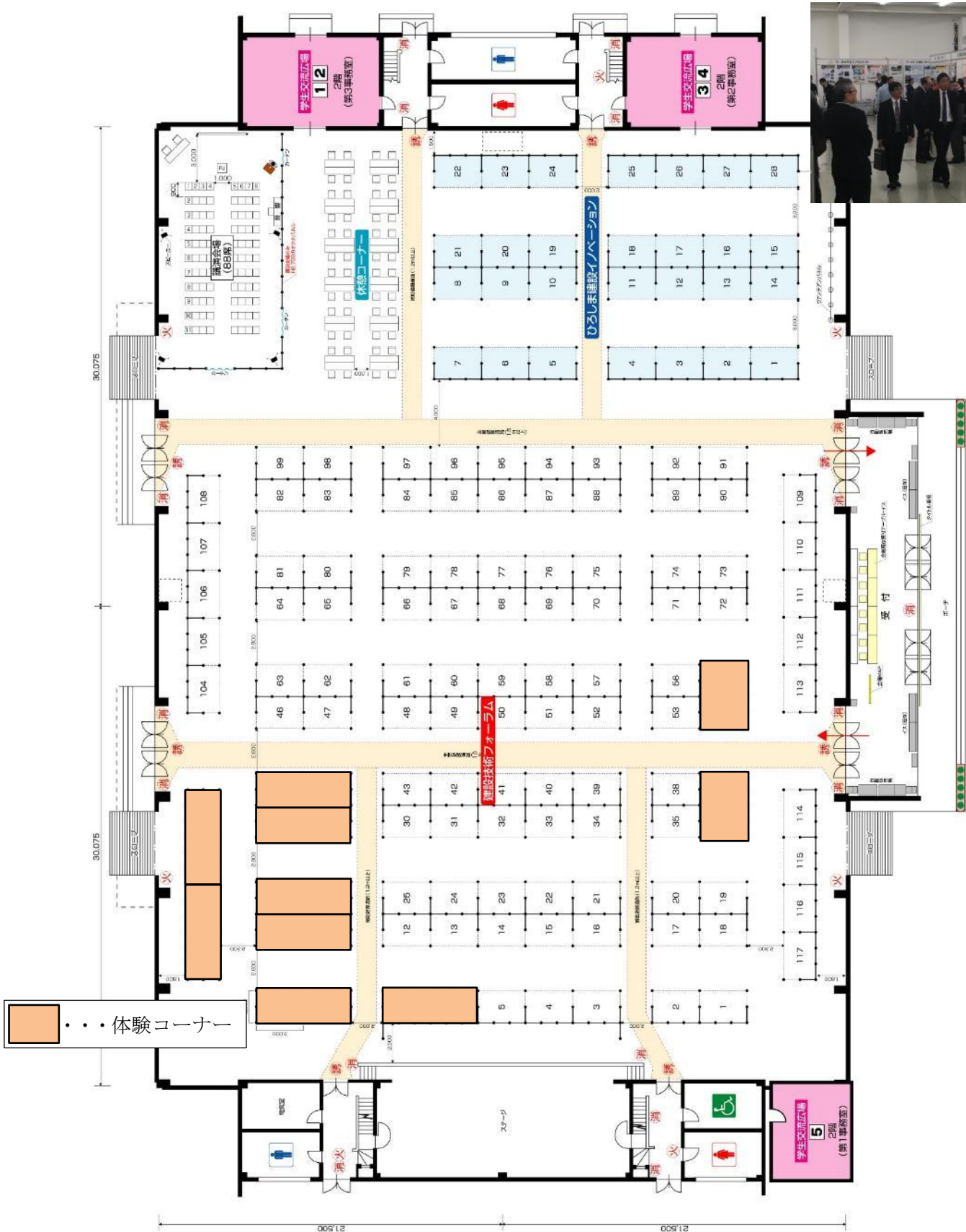
広島港より

- ・ 路面電車5番のJR広島駅行き乗車、南区役所前下車(所要時間約21分)、徒歩1分
- ・ タクシー(所要時間約15分)

(注意) 岡山方面から車で国道2号線を来られる場合、南区役所前手前信号は右折禁止です。路面電車通りを右折してください。

□メイン会場（東展示館）ブース配置案

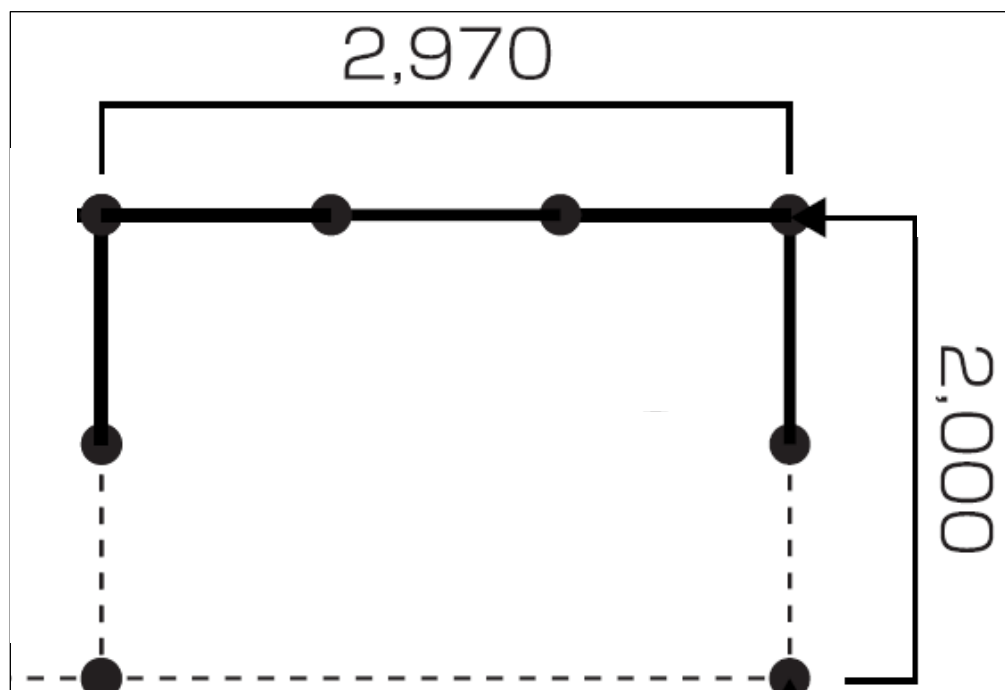
下記配置を当初予定とします。（所属協会ごとに配置を想定。）※出展者数に応じ、通路・ブースの調整や講演会場・休憩コーナーを西館に移動する場合があります。）



国道2号側

□展示ブースの仕様（1小間あたり）

(mm)



※2 つめのテーブルは
追加備品（別途有料）→

↑ 基本備品

<基本設備>

- ・ テーブル（幅 1800mm×奥行き 450mm×高さ 700mm：白布 1 枚付き） 1 台
- ・ パイプ椅子 2 脚
- ・ 基本電源（100v・15A）コンセント 1 つ
- ・ 社名等看板（横 1500mm×縦 200mm）1 枚
- ・ 展示用チェーンフック 2 本
- ・ システムパネル 5 面

※ その他追加備品（有料）、注意事項等は、8月の出展者説明会でお知らせします。

※ 側面の 2mのうち、前側左右 1mの横壁はありません。1ブースの構成は、コの字型にシステムパネル 5 面です。1ブースで展示スペースが足りない場合は複数ブースお申込みも可能です。（1出展者につき 3ブースまで）

■システムパネル



フレーム：アルミ
パネル：ポリ合板(白)



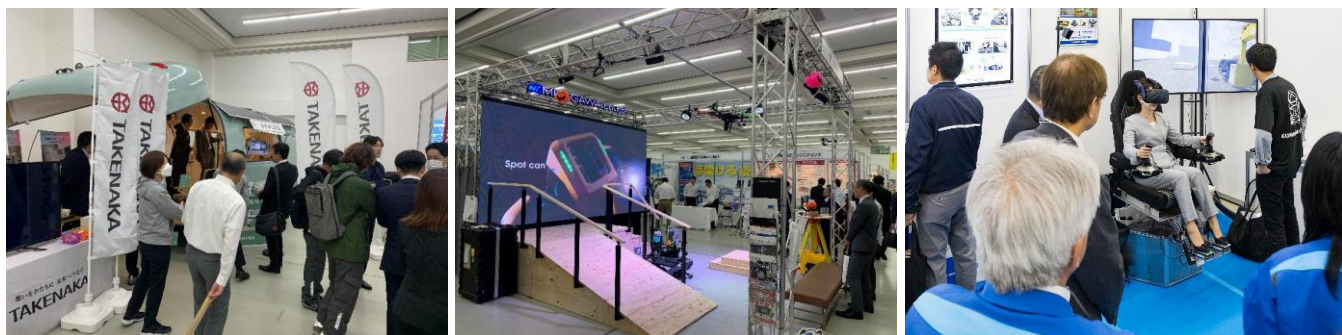
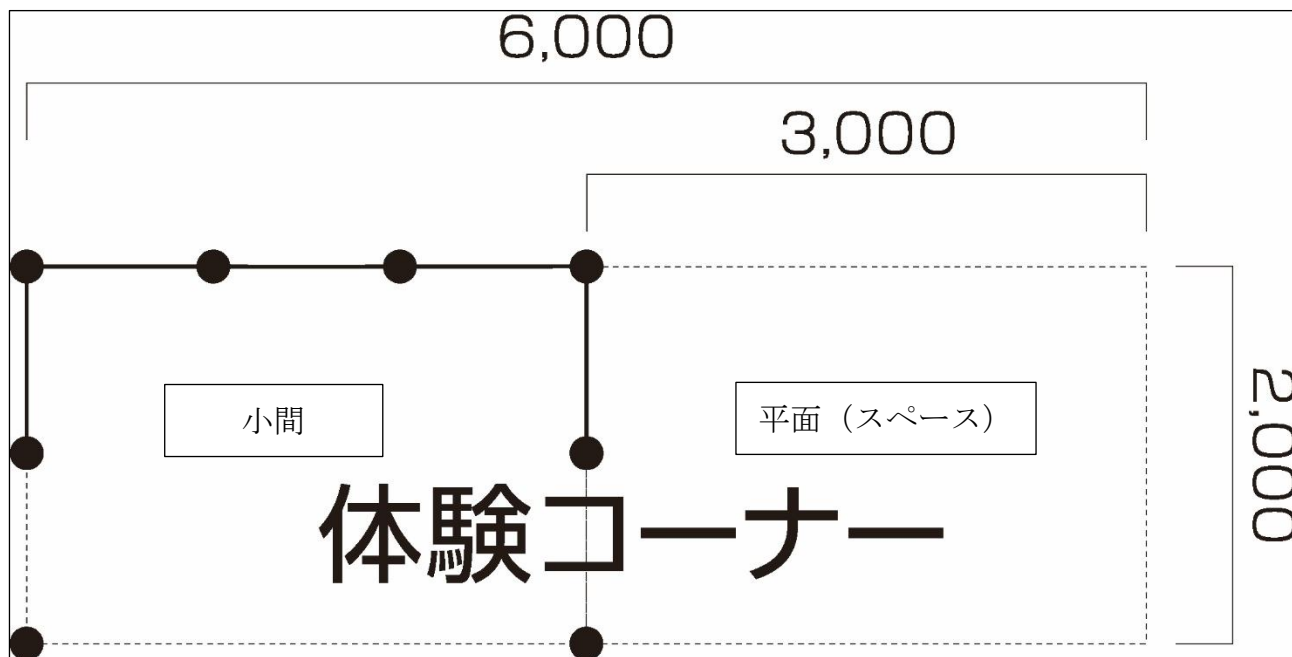
※パネル面への釘・押しピン等の使用はできません。
軽量の写真・ポスター・パネル等はテープ類(テープ・両面テープ・マジックテープ等。但し粘着性の強いものは不可)で、
重量のポスターフレーム・額縁等はチェーンフックでの展示となります。

□体験コーナー

昨年度、来場者・学生に非常に好評だった体験コーナーを今年も募集します。

コーナー面積を2ブース分としていますが、下記の「システムパネル1小間+1ブース分は平面」を基本とします。なお、「2ブース分の平面でよい」など、出展者のご希望によって対応します。また、2ブース分以上の面積をご希望される方は、出展費用や詳細内容についてご相談下さい。

□展示ブースの仕様（1体験コーナーあたり）



●2024年体験コーナー（メイン会場）

<基本設備>

- ・テーブル（幅 1800mm×奥行 450mm×高さ 700mm：白布 1 枚付き） 1 台
- ・パイプ椅子 2 脚
- ・基本電源（100v・15A）コンセント 1 つ
- ・社名等看板（横 1500mm×縦 200mm）1 枚
- ・展示用チェーンフック 2 本
- ・システムパネル 5 面

※ その他追加備品（有料）、注意事項等は、8月の出展者説明会でお知らせします。

※ 詳細内容についてご相談下さい。

4. 特設会場

R6年度の特設会場では、遠隔操縦バックホウ・ロボ Qs の実機デモンストレーションや、国土交通省が取り組んでいるインフラ DX コンテンツの紹介・体験、DXセンターの紹介等を行いました。

今年度は出展募集を行わず、中国技術事務所単独開催として、DXルーム公開と降雨体験、新技術の紹介などを予定しています。



● 2024年特設会場（中国技術事務所）



3次元測量・設計



無人化施工



降雨体験



VR体験

● 2025年特設会場（中国技術事務所）※内容は予定です。

5. オンライン会場

1. ウェブページに写真、動画、技術資料等を掲載し、令和8年3月末まで公開します。ページの閲覧者数は、フォーラム開催終了後出展者にお知らせします。

2. 出展申込手順

出展希望者は事務局に申込をお願いします。要領（長さ、サイズ、容量、ファイル形式等、データ提出方法等）は同ウェブページからダウンロードして下さい。要領に基づき出展者は必要な資料、データを事務局に提出して下さい。事務局が各ページを作成、ウェブページに掲載します。



トップ > 技術展示

技術展示

※出展者名をクリックすると建設技術のページが開きます。

リアル/オンライン出展者

No	機関(協会)	出展者名	出展方法
1		(株)竹中工務店	リアルのみ
2		(株)竹中土木	リアルのみ
3		大成建設(株)	リアル オンライン
4		清水建設(株)	リアル オンライン
5		(株)大林組	リアルのみ
6		三井住友建設(株)	リアル オンライン
7		前田建設工業(株)	リアル オンライン
8		飛島建設(株)	リアルのみ
9		(株)熊谷組	リアル オンライン
10		青木あすなろ建設(株)	リアル オンライン
11		西松建設(株)	リアル オンライン
12		鉄建建設(株)	リアル オンライン
13	(一社)日本建設業協会 中国支部	日特建設(株)	リアル オンライン
14		鹿島建設(株)	リアル オンライン
15		戸田建設(株)	リアル オンライン
16		(株)畿高組	リアル オンライン
17		東急建設(株)	リアル オンライン
18		(株)奥村組	リアル オンライン
19		佐藤工業(株)	リアル オンライン
20		大豊建設(株)	リアル オンライン

企業名をクリックすると
オンライン出展を表示します。

(参考) 令和6年度のウェブページ (技術展示)

トップ > 出展者一覧 > 中国道路メンテナンスセンター

99 国土交通省 中国地方整備局 中国道路メンテナンスセンター

連絡先、出展概要を記載

担当部署	技術課	担当者	松岡 由佳
電話番号	082-824-3460	FAX番号	082-824-3...
Eメールアドレス	matsuoka-y87mk@mlit.go.jp		
公式サイトURL	https://www.cgr.mlit.go.jp/cmc/index.htm		

イメージ画像、ロゴ、写真等 1点

〇出展者概要
中国道路メンテナンスセンターは、急速に進むインフラの老朽化対策を強化するため、戦略的・効率的なメンテに開設されました。

〇動画

動画 1点



〇技術紹介

中国道路メンテナンスセンターでは、地方自治体等への技術支援の一環として、橋梁点検・診断に関する研修や講習会を行っています。従来の実機による現地実習は、積荷内容が限定されたり、移動時間や現地での安全対策、また天候にも左右されるなどの課題がありました。それら問題を解決すべく「VRを活用した新たな講習ツール」を開発し、地方自治体向けのVR橋梁点検講習会を開催し、今年度も多くの方に参加頂いています。

〇写真



写真 最大2点まで

〇資料ダウンロード

中国MC 事業概要 ▼ダウンロード

地方公共団体の皆様へ ▼ダウンロード

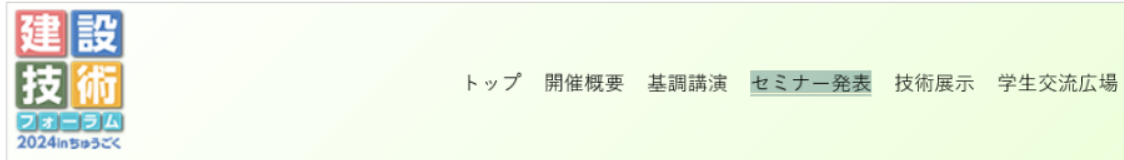
VR橋梁点検講習会 ▼ダウンロード

PDF データ 最大3点まで添付可能です

6. セミナー

□セミナーの実施

セミナーはメイン会場で行います。セミナーの様子を事務局が撮影し開催後はウェブページに動画をアップします。(昨年度は告知の9月～3月末まで3890アクセスでした。)



トップ > セミナー発表

セミナー一覧

建設技術フォーラム2024inちゅうごく「セミナー」・ひろしま建設イノベーション2024

【会場】 広島市南区民文化センター ホール

【オンライン】 ZOOMウェビナー

※10月30日、31日リアルタイム配信します。30日、31日共通のURLです。

登録制ではありませんので、どなたでも視聴できます。

10月30日（水）

時間	組織名	会社名	発表名
12:20～12:40	(一財)日本建設情報総合センター		D X時代の新たなマネジメント
12:40～13:00	その他	(株)フォーラムエイト	デジタルツイン、メタバースを実現する日本発！VRCG/NFTS
13:00～13:20	(一社)日本建設業連合会中国支部	飛鳥建設(株)	日常業務に必要なサービス・ソフトウェアの情報を一覧表示できる e-Stand
13:20～13:40	その他	レフィクシア(株)	【LRTK】でスマホがcm精度の万能測量機に。座標付写真や点群の取得、座標誘導、AR表示等も可能。
13:40～14:00	(一社)日本建設業連合会中国支部	東急建設(株)	PPCaボックスカルバート：ボックスカルバートの合理化施工技術
14:00～14:20	(一社)建設コンサルタント協会	(株)エイト日本技術開発	インフラDXの実践～E J E Cからの提案
14:20～14:40	(一社)日本建設業連合会中国支部	(株)鴻池組	『カーバイド軽カル』アセチレンガス製造時の副生成物と排ガス由来のCO2から作られるCCU材料です。
14:40～15:00	その他	ヒロセ補強土(株)	テールアルメ工法の長寿命化に向けた維持管理の新技术及び変形に対する補修・復旧手法の紹介
15:00～16:00	ひろしま建設イノベーション2024セミナー		

建設技術フォーラム2024inちゅうごくは
終了いたしました。

開催後動画の掲載

(参考) 令和6年度のセミナートップページ

